



矢
板
東



矢
板



高校生と矢板市議会との意見交換会 2020 報告書





矢板東高校編

- 開催日時：令和2年11月13日（金） 15：30～16：30
- 開催場所：矢板東高校（東雲ホール）
- 参加者数：40名（1年生各クラス代表、2年生）
- 担当議員：◎高瀬由子、○中里理香、関由紀夫、宮本妙子、中村久信
- 開催内容：高校生からの質問と議員の回答
主なテーマ（①農業・自然 ②産業・河川 ③商店街活性化・空き家対策
④子育て・教育・国際交流 ⑤経済・まちづくり）
- 担当班長総括：
- 意見交換：
- アンケート結果：別紙のとおり





担当班総括

■担当班：高瀬班

矢板東高等学校の皆様には、YAITA ALL DIRECTIONSの活動、2度にわたる「駅近グルメマップ」作成、「駅からハイキング」時の書道パフォーマンスなど、矢板市政に日頃よりご貢献いただき深く感謝申し上げます。また今回の意見交換会に際しても、お忙しい中ご対応下さった先生方に厚く御礼申し上げます。

今年度の意見交換会は「社会貢献プロジェクト」を推進している矢板東高等学校の「総合的な学習の時間」にて開催させていただきました。1・2年生代表の皆さんとの東雲ホールでの意見交換会の様子を各教室に送信し、1年生全員が間接的に参加するといった、矢板市議会初、画期的な手法での意見交換会となりました。議員とのQ&Aで皆様のプロジェクトが更に良いものとなりますよう、担当議員が取り組みました。

以前の意見交換会で出された「高校生の居場所」作り、街灯設置、チャレンジハウスの周知などはすでに市政に反映されております。今回皆様から頂戴した貴重なご意見・ご要望も実現に向け、矢板市議会一丸となって取り組み、「出会い、ふれあい、笑い、愛、aiのあるまちYaita」「子や孫が帰ってくるまちづくり」に努めて参ります。

皆様におかれましても、来年度の意見交換会へのご参加、YAITA ALL DIRECTIONSへのご参画、矢板市政へのご協力、ご支援を頂ければ幸いです。

将来を担う皆様のご活躍と、貴校の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。



意見交換(質問と回答): ① 農業・自然

Q 矢板で今一番必要なものは何だと思うか。

A 矢板市は豊富な水資源と大地で良質な水、稲の産地である。基本として、ICTなどを支援しながら、農業の経営規模拡大のため生産性を向上し、さらなる活性化を図ること。

Q 矢板にリンゴ園が多いのはどうしてか。

A 矢板市の特産品であるリンゴは、青森から技師を招きリンゴ栽培を始めたとされる。農家が集まる場所がいくつかあり、農園ごとに育て方に個性がある。矢板の魅力を堪能させるため、やいたブランドで県内一の生産量のリンゴをアピールしている。

Q 長峰公園を作った理由と、長峰公園は矢板市にどんな利益を生み出しているか。

A 市民の交流、憩いの場としての公園として整備した。長峰公園は、日本都市公園100選に選ばれている。日頃はウォーキングなど健康づくりする方や、お子さん連れの家族が遊びに来るなど利用されている。

Q 東日本大震災や今年の台風の時、わかば公園、れんげ公園、長峰公園が機能した例があれば知りたい。

A 東日本大震災では、避難所としての使用はなかったが、矢板市全域が1週間、また、東高校周辺を含む矢板東地区では約50日間断水した。公園では給水場のほか仮設トイレを設置し、地域住民の不便の解消を図った。今年の台風での使用例はない。



意見交換(質問と回答): ② 産業・河川

Q 矢板市が売りにしている産業と、これから力を入れたい産業は何か。

A 売りは、主に製造業・農林業で、製造業では業務用機械器具製造や食品製造として、酒・味噌・菓子・漬物・水産農産物加工品等。農林業では、米・イチゴ・リンゴ、木材・木製品等。
力を入れたい産業は、雇用確保が多く見込まれる製造業やイチゴを中心とした果実栽培・園芸品の栽培。森林面積の大きさを利用した木材産業。

Q SHARPができて経済はどう変わったか。

A 昭和43年4月に操業開始して以来、矢板市の歳入合計は上昇し続けて、5年後の昭和48年度には、昭和43年度の約3倍の歳入合計となり、経済効果が顕著であった。
ちなみに、昭和43年度の歳入合計は5億3463万円、48年度歳入合計は17億7700万円であった。

Q 現在の川（内川）の整備にどれくらいのコストがかかっているのか。

A 県の河川課によると、昨年の災害による復旧工事にかかる予算として約4億円が計上されている。今年は雨が多かったため工事着工はこれからとなる。工事は来年度までかかる予定。

Q 川を産業に使う予定はあるか。

A 現在、寺山ダムと浄水場の高低差(64m)を活用して発電する小水力発電を行っている。小水力電力会社に浄水場のスペースを貸し出し、売電の一部と土地代として年間50万円の収入を得ている。川の水を利用して釣り堀を営む方もいる。



意見交換(質問と回答): ③ 商店街活性化・空き家対策

Q 商工会館周辺に新しくできた施設の経済効果は。

A 商工会館周辺には「矢板ふるさと支援センターTAKIBI」と「にぎわい館」が作られた。前者は地域おこし協力隊やボランティアの皆さんによって、テレワーク可能でシェアキッチンをもった交流センターに生まれ変わった。後者は観光案内所、イベント開催所、スポーツカフェ、低価格宿泊所等のある総合施設である。コロナ禍で苦戦を強いられているが話題性は十分で、ハロウィーン他様々なイベントを開催して活性化の一助となっている。

Q 現在の矢板市の地域活性化の取り組みと計画していることは。

A 「スポーツツーリズム」を掲げた矢板市は、地方創生交付金により、スポーツ施設の整備、城の湯やすらぎの里やとちぎフットボールセンター等地域の拠点づくりに取り組んでいる。「スポーツ合宿補助制度」「文化合宿補助制度」もあり、学生合宿や国体競技にもなっている野球、サッカー、オリエンテーリング等の各種大会講習会が多数開催されて、交流人口が増え経済効果が上がっている。

Q 矢板市としての空き家への対策は。

A 平成29年から「空き家バンク」制度を開始し、空き家を売りたい・貸したい方と、空き家を買いたい・借りたい方との間に市が入り、仲介を行っている。栃木県宅地建物取引業協会と連携し、現在までに13件が成約済となっている。要望により毎年4月に固定資産税納税通知書送付時、空き家バンクのチラシを同封したり、国土交通省の「全国版空き家バンク」への登録等を活用して周知している。SNSなどの効果的活用なども調査研究している。



意見交換(質問と回答): ④ 子育て・教育・国際交流

Q 矢板市に通学している高校生にどのような期待をしているか。また、高校が3つあることによる矢板市の経済効果は。

A 矢板市で過ごした時間を大人になった時に振り返って、良かったと思えるような時にしてほしい。大切な友に出会い自分が社会人になった時に誰よりも信頼できる仲間ができたなら最高だと思う。
本屋や文房具屋はもちろん、大型スーパーなども皆さんがお買い物に寄ってくるとありがたいと思う。また、制服や運動靴なども地元の業者が各校に入っていると思う。そういったものの購入も業者にとって大変ありがたいことだと思う。

Q 子どもの安全性を守るためにどんな工夫をしているか。

A 通学路の安全点検を教育委員会、矢板警察署、各学校のPTAなどの各機関が連携して行ない、地図化している。また、それをもとに、改良工事等を計画的に行っている。

Q 海外から移住してきた人たちへの取り組みは。

A 市ホームページの多言語化など行っている。矢板市では移住人口が少ないためあまり実績はないが、栃木県としての取り組みはいろいろある。

Q 道路には、なぜ歩道の有無や狭さなどの差があるのか。

A 道路用地を確保する時に、地主が快く土地を譲ってくればスムーズに工事が進むが、様々な事情によって必要なタイミングで土地を確保できない場合がある。確保した土地が予定より少ない場合は、工事が進まなかったり、予定した道路幅にならない場合がある。



意見交換(質問と回答): ⑤ 経済・まちづくり

Q 矢板市の財政は（もし矢板市にお金が入ったらどのような活動ができるようになるのか）。

A これまで予算が無くて実施が出来なかった事業、及び規模を縮小して部分的に行ってきた事業の実施（子ども医療費の現物給付、住環境の整備、庁舎をはじめ老朽化した建物の更新など）や借金の返済。または、市民の一体感や市民満足度の向上、これからの矢板市の発展につながるような夢のある新規事業（若い発想で皆さんに考えてほしい）。

Q 一番何に税金を使っているか。

A 令和元年決算は約**145億2700万円**。その内、民生費（児童手当・生活保護・医療費助成・障がい者福祉など）が約**49億（約34%）**、教育費（学校教育や社会教育）が**19億3700万（約13%）**、土木費（道路や橋の整備など）が約**16億（11%）**。

Q 矢板市が発展する歴史において、最も大きく影響した出来事は何か。

A **SHARP**の誘致に成功したこと。ピーク時従業員約**3700名**を数え、会社が納める法人市民税・固定資産税及び従業員が納める住民税が市税の**3分の1**を占めた。人口も増え、市内経済の活性化が図られた。

Q（伝統的な）お祭りや行事はあるか。また、お祭りや行事を活性化させるために行っている工夫はあるか。

A 太々（だいだい）神楽（木幡神社・多賀三嶋神社・星宮神社）、各地域の夏・秋祭り、どんど焼き、ぼうじぼ等。皆さんの地域にも多くあると思うので調べて受け継いでいて欲しい。
負担が大きいと長続きしない。裏方も自ら楽しむ（楽しむ）ように工夫をする。是非皆さんも参加や参画し、受け継いで欲しい。



矢板高校編

- 開催日時：令和2年11月27日（金） 15:00～16:40
- 開催場所：矢板高校 視聴覚室
- 参加者数：20名（生徒会代表、学科代表、部活動代表）
- 担当議員：◎藤田欽哉、○神谷 靖、佐貫 薫、今井勝巳
- 開催内容：
 - 第1部 議会の概要説明 -クイズ形式での説明-
 - 第2部 意見交換 (①高校生の立場で、まちづくりでやってみたいこと ②矢板市にやってもらいたいこと)
- 担当班長総括：
- 意見交換：
- アンケート結果：別紙のとおり





担当班総括

■ 担当班：藤田班

矢板高校との意見交換会は、各科の代表者、部活動からの代表者、生徒会役員からなる、20名の2、3年生の皆さんと、矢板高校視聴覚室で行いました。

会は2部構成で行い、1部では議会クイズによる議会の説明と、昨年度の意見交換会後の対応の報告。そして2部では、4グループに分かれて2つのテーマ「① 高校生の立場で、まちづくりでやってみたいこと」「② 矢板市にやってほしいこと」で意見交換会をしたのち、それぞれの班から発表を行いました。

今回の意見交換会は、5名という少人数の生徒さんで行い、自由闊達な顔の見える議論が出来たように思えます。まちづくりに関心・意欲を持つ高校生が多くいることはとても頼もしく、「社会を変えるために皆さんができることがあります。それは何でしょうか。」という問いに、すぐさま「選挙」と返していただけたことは、議員一同、身が引き締まる思いとともに、皆さんからの期待に応え、「好きなまち」、「住んでみたいまち」に矢板市がなるように、邁進していかなければならないと決意を新たにしました。



意見交換：① 高校生の立場で、まちづくりでやってみたいこと

■【まちを綺麗にしたい！ 環境美化活動】

- ・ 通学路のゴミを拾う。
- ・ 矢板駅前清掃。特に自販機前が汚い。
- ・ 矢板駅前に花を植えて綺麗にしたい。矢板高校で育てた花卉を植えるのも良い。
- ・ 長峰公園をイルミネーションの場所にする。

■【人口減少対策！まち のプロモーション】

- ・ P Rムービー
市内3校で制作し、広めたい。内容はそれぞれの高校の特長と矢板のセールスポイントをまとめる（例：矢板高校ならリンゴを使った食品づくり物語、黒カレーの製作秘話など）。
- ・ 名所などの看板づくり。
- ・ 矢板市内にインスタ映えスポットをつくる。
- ・ 自分達の市をアピールできるチラシを作り、駅や電車に貼る。

■【学習成果を生かしたい！ 商品開発・販売】

- ・ 名物をつくる
矢板名物となるような食材や食品をつくる（学校の学習成果で貢献したい）。
- ・ 矢板市の特産品などを販売したい（道の駅などにそのようなコーナーを設けて欲しい）。
- ・ 矢板市は農地が多いので、農産物の加工品などを全面的にプッシュしたほうが良いので矢板高校から発信していきたい。作った加工品を道の駅や矢板駅前等で販売したい。



意見交換：① 高校生の立場で、まちづくりでやってみたいこと

■【イベント】

・リンゴ祭り
危ない部分もあるが、食べられないリンゴを使ったリンゴ合戦など、リンゴを絡めたオリジナリティある、矢板ならではのイベントを開催したい。

・名産品を使った収穫祭。
山形の芋煮会のようなお祭りの矢板市版。

・サッカーのまち
矢板市の3高校で協力してサッカーに関する催しに関わっていき、サッカーを中心に矢板市をもっと盛り上げていきたい。

・イベントなどで、音楽に関係した催しに参加していきたい。

■【安心・安全活動】

・地域の見回りやあいさつ活動をしていきたい。

・交通安全運動に参加して、通行人に事故防止を呼び掛けたい。

■【その他】

・遊び場を増やしたい。
余っている土地をフルで活用したい。



意見交換：② 矢板市にやってほしいこと

■ 【まちづくりの方向性】

- ・街のブランドづくりをし、イメージを上げる。
- ・人口がどんどん減るのが不安。「ユニークな保育園」など、矢板で子育てしたい！と思ってもらえる施設が欲しい。
- ・希望が持てる街づくりの推進。
- ・近所の仲が良いまち。
- ・街中の空き地・空き家を有効に使って欲しい（多すぎる！）。
- ・シャープのような企業を矢板に呼んで就職場所を増やして欲しい。

■ 【商業・娯楽施設関係】

- ・街中に若者向けのお店を増やして欲しい。
- ・ファミリーレストランや飲食店の増設。
- ・大型店や雑貨屋の設置。
- ・映画館等が欲しい。
- ・（駅周辺に）カフェやコンビニ、カラオケ店が欲しい。

■ 【丁寧な情報伝達】

- ・矢板市が何をやっているのか、知らない。高校生に届いていない。ぜひ知らせたい。

■ 【駅前・駅周辺関係】

- ・駅前が綺麗じゃない。また綺麗なベンチを増やすなど、バス利用者にも気を遣って欲しい。
- ・街の玄関である駅周辺をもっと整備して欲しい（特に矢板駅東口の空き地）。
- ・電車の停車時間に、送迎の車でロータリーが渋滞するので対策して欲しい（高校行きのバスが停車所に行けなくなり、遅刻したことがある）。
- ・矢板駅の西口はイルミネーションなどを工夫しているが、東口は寂しい。



意見交換：② 矢板市にやってほしいこと

■【道路・交通関係】

- ・歩道が狭いので広くして欲しい（自転車通学が大変です）。
- ・夕刻の道が暗く、通学が大変です。街路灯を増やして明るくして欲しい。
- ・歩道の雑草処理をお願いします。特に夏季は、通学に支障が出ます。
- ・道路の段差、溝、穴などがあり、自転車通学の時に自転車が溝にはまって転んだ。自転車通学にも優しい道路整備もして欲しい。
- ・バスの運行を増やす。

■【体育・文化施設関係】

- ・フットボールセンターを矢板の中高生が無料で使用できるようにして欲しい。
- ・タータンの陸上競技場を作って欲しい。
- ・2万人規模のスポーツやコンサートができるスタジアムが欲しい。
- ・アウトドアブームなので、今風のキャンプ場が欲しい。
- ・文化会館の復旧。
- ・学習できる場所（廃校の利活用）。

■【環境関係】

- ・ゴミのポイ捨てを減らすよう対策して欲しい。
- ・片岡市営住宅周辺にあるゴミ屋敷を片付けて欲しい。
- ・矢板市内に緑を増やして欲しい。
- ・バリアフリーの豊富なまち。
- ・内川の浚渫工事（河道掘削）をして、洪水対策をしっかりとって欲しい。

高校生と矢板市議会との意見交換会2020 総括

矢板市議会として3度目となる「高校生と矢板市議会との意見交換会」の開催に当たり、多大なご協力をいただきました関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

本年は新型コロナウイルス感染症の影響により、開催が危ぶまれていましたが、何とか開催することができました。お陰をもちまして、企画を成功裏に終了することができました。

日ごろ我々が接することが比較的少ない、今、矢板市に住んでいる、または矢板市に通っている若い世代の生の声を聴くことができ、議会としても大変有意義なものとなりました。次代を担う若者に、「行ってみたい」、「住んでみたい」と思われる街にしなければならぬと議員一同気持ちを新たにしたところでもあります。

これからも各世代の意見を吸い上げ、一つでも多く形にできるよう取り組んでいく所存です。

意見交換会で頂戴したご意見につきましては、市政に反映すべく議会としてまた議員としてそれぞれ努力してまいります。

矢板市議会 議長 石井 侑男
議会報告会運営委員長 中村 久信



アンケート結果
矢板市議会

YAITA



高校生と矢板市議会との意見交換会 アンケート結果

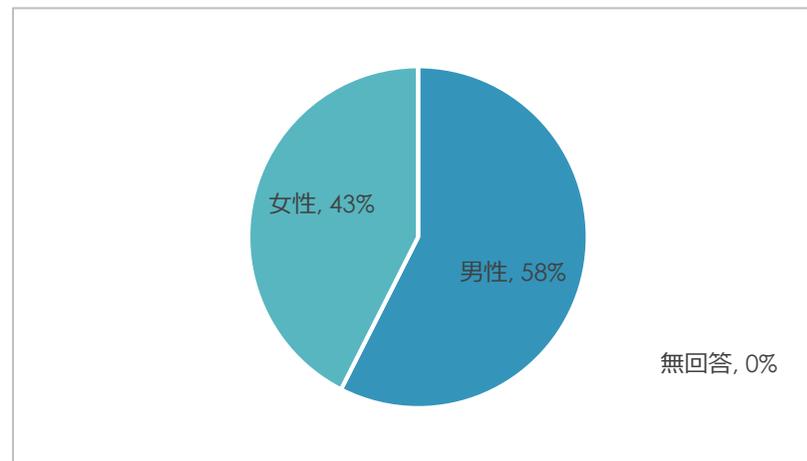
矢板東高校

開催日	令和2年11月13日（金）
時間	15：30～16：30
開催会場	矢板東高校 東雲ホール
配布数	40
回収数	40
回収率	100%

1 あなたのことを教えてください。

1 性別

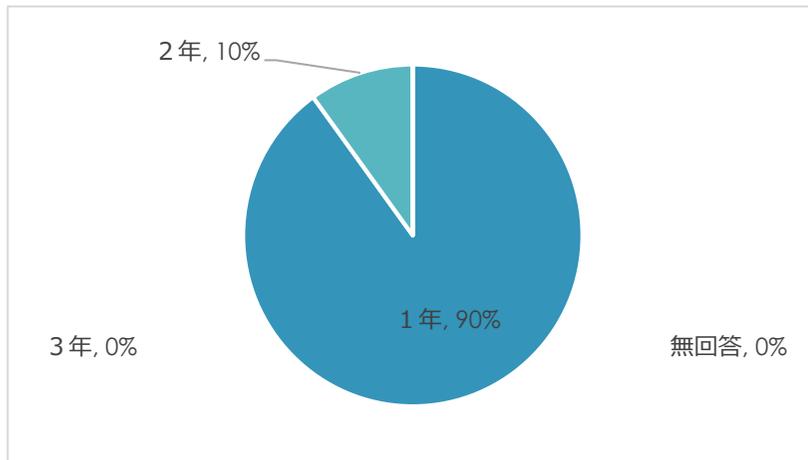
回答項目	回答数	構成比
男性	23	58%
女性	17	43%
無回答	0	0%
合計	40	100%



1 あなたのことを教えてください。

2 学年

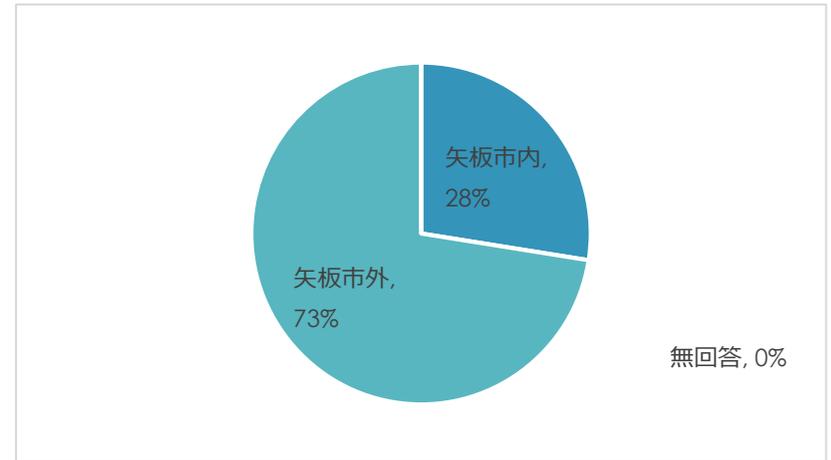
回答項目	回答数	構成比
1年	36	90%
2年	4	10%
3年	0	0%
無回答	0	0%
合計	40	100%



1 あなたのことを教えてください。

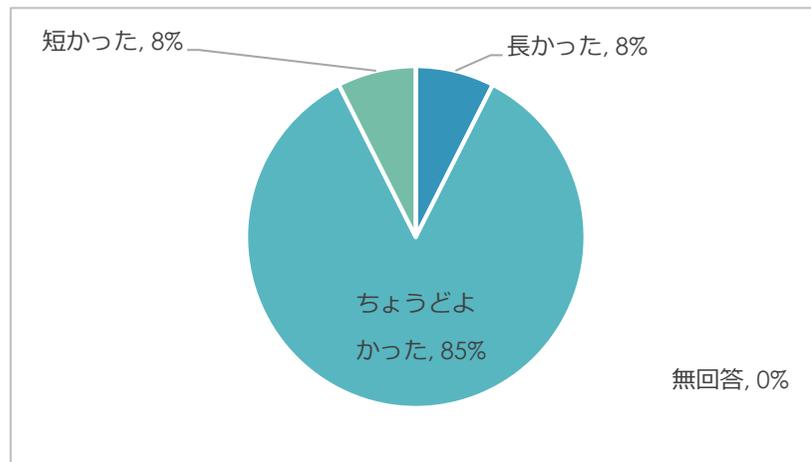
3 住所

回答項目	回答数	構成比
矢板市内	11	28%
矢板市外	29	73%
無回答	0	0%
合計	40	100%



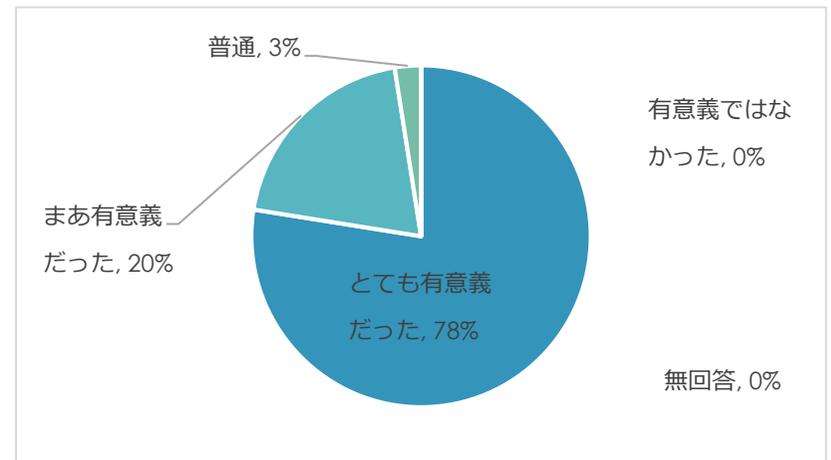
2 意見交換会の時間はどうでしたか？

回答項目	回答数	構成比
長かった	3	8%
ちょうどよかった	34	85%
短かった	3	8%
無回答	0	0%
合計	40	100%



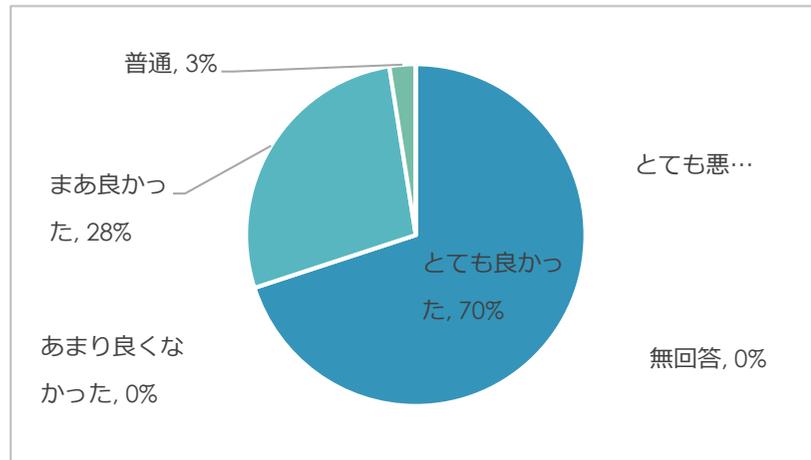
3 意見交換会についての感想を教えてください。

回答項目	回答数	構成比
とても有意義だった	31	78%
まあ有意義だった	8	20%
普通	1	3%
有意義ではなかった	0	0%
無回答	0	0%
合計	40	100%



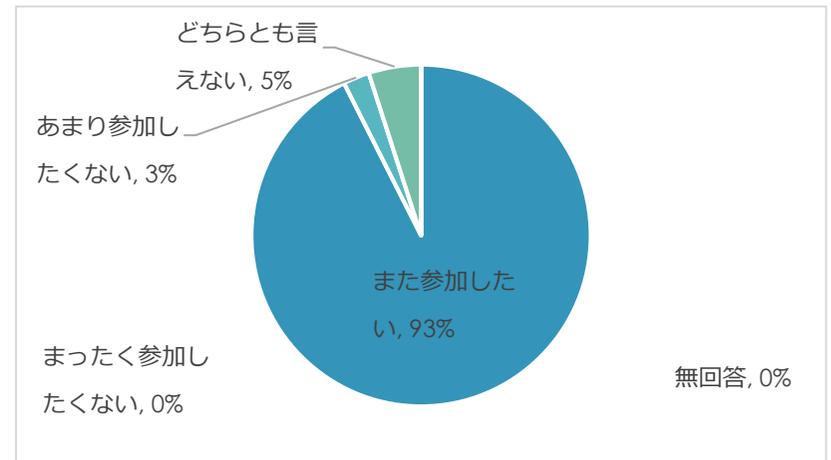
4 意見交換会の雰囲気はどうでしたか？

回答項目	回答数	構成比
とても良かった	28	70%
まあ良かった	11	28%
普通	1	3%
あまり良くなかった	0	0%
とても悪かった	0	0%
無回答	0	0%
合計	40	100%



5 今後の議会との意見交換について

回答項目	回答数	構成比
また参加したい	37	93%
あまり参加したくない	1	3%
どちらとも言えない	2	5%
まったく参加したくない	0	0%
無回答	0	0%
合計	40	100%



6 今日のご感想、ご意見など教えてください。

高校2年生との意見交換は初めてで、とても有意義な時間だった。矢板市議会の方々が参加することによって矢板市の現状が良く分かり、その問題の質疑応答がたくさんできて、とてもよかった。

今まで知らなかった矢板市の取り組みについて知ることができて、とても良い体験になったと思います。総合の時間の調べているものについてのとても参考になる情報について知れたこともよかったですが、その他のことで、例えば道路のことで高齢者のことなど、想像以上にいろいろなことを考えて事業を行っているということが分かり、すごいなと思いました。もう少し交換の時間をのばしてもいいのではと思います。

矢板市民の私でも知らなかった制度などがたくさんありました。新しい矢板を知ることができて、良かったです。

矢板市議会の人たちと話せてよかったです。

矢板市に住んでいて、このようなことも活動していたのか、また、どのようなことにお金を使っているかなど、この会議に出なければ分からなかっただろうことがたくさんありました。とても貴重な体験をさせていただきました、ありがとうございました。

普段できない体験でした。短い時間でしたが、実際に市政をおこなっている議員の方との交流はよい刺激になった。

実際に議員さんと話せる機会は貴重なので、すごく良いと思います。

自分たちで市をまわっただけでは分からなかったことも分かったり、市議会ならではの参考になる話が聞けてよかった。機会があれば、今日聞いたサービスも使ってみたいと思った。

お忙しい時間を割いてまでも、我々のために調べてくださったり、実際に行ってもらったりなど、とても分かりやすく、笑いもありで、本当に楽しかったです。本日も話して下さったことを基に、これからの活動を進めていきたいなと思います。本当にありがとうございました。

高根沢の中学校などでは、それぞれのクラスで決めたメニューを実際に作って出しているのですが、それを矢板では地元の特産物を使っていろいろなおかしやおかずなどを提案してもらい、それを可能な限り実現してみるようなことを行ってみても良いと思います。

意見交換する中で矢板のあらたな魅力や課題を発見できた。これは自分の課題だが、矢板市への馴染みもまだまだで矢板市のことをよく知らなかったのも、質問できることが限られてしまったように思う。今後は実際に矢板をもっと回ったり調べたりして、矢板市の地域発展を考えて実行したいと思う。

矢板市の普段なら気にしないようなことも知れてとてもよかったです。私自身が出した質問にも、全て答えてくださり、有意義な時間になりました。ありがとうございました。

同じ班内の人と少し、テーマのジャンル、方向性が違った気がして、少し質問しづらい気はした。意見交換会としては、温かい雰囲気でも楽しかったです。マイクが1つしかないことを考えると仕方ないところはあると思いますが、議員さんと個人だけではなく、グループ全体で話し合いができれば、もっと意見を出しやすいのでは。

急な質問にもお答えいただきありがとうございました。最後の提案タイムに間に合わなかったのがこちらで。私の最寄り駅的那須塩原では、駅前で多々イベントが行われています。矢板駅も何らかのイベントを開催すれば、集客が見込めるのではないのでしょうか。また、その場で物産（リンゴ等）を販売するのも、効果的ではないかと思います。

インターネットや本では分からない情報を知ることができたので、とても良かったと思う。私たちの意見を伺ってくださって、発言しやすく、質問しやすい雰囲気だった。

やはり矢板が発展するにはお金が必要だと感じた。経済的にも大規模商業施設を誘致できるとよいと思った。

議員さんという、とてもかたいイメージがあり、緊張していました。しかし、かなり優しく丁寧に接していただけだったので、イメージも変わりました。

一人ひとり、いろんな考えを持っているので、このような意見交換会は本当にやってよかったと思いました。

他の人の疑問なども聞いて、学べるが多かった。疑問にも細かく答えてくださり、多くのことを学べた。

自分たちがいつも考えていた問題に対して、直接回答をいただけて、とても良かったです。もっと視野を広げたり、視点を変えればもっと意見が出ると思うので、またこのような会を開いてほしいです！！

矢板市に住んでいないので、矢板市の詳しいことは知らなかったけど、今日の意見交換会で、今まで気づかなかった魅力にも気づきました。この会を生かして、探求の授業に生かしたいです。

矢板市について初めて知ることが多くて驚いた。知らないことがまだまだ多くあると思った。経済を回そうとしても、民間という問題がありとても大変だと思った。

「矢板市に人口を呼び込むだけでは日本全体では変化がない」という事実を知ったのが一番の驚きでした。しかし納得です。狭い視野ではなく広く、未来を見据えてこの課題と向き合っていきたいと感じました。後日、質問の回答もいただけるということでとてもありがたいです。本日は貴重なお時間ありがとうございました。

矢板市の課題や、良いところなど、自分が質問したことはもちろん、それ以外の情報もたくさん得られて、とても勉強になりました。様々な分野から見た課題も分かり、良かったです。

矢板市議会議員の方に質問できたことは良かったが、意見交換をしたかと問われると返答に困りそうだった。矢板市がよりよい所になるように考えていきたいと思う。

自分たちで調べきれないことを回答していただいたので、とても助かりました。違う班の質問を聞いてまた違った視点から矢板市の問題を見ることができました。

普段は聞けないお話が聞けて良かった。また改めてよく考え、生かしてみたいと思った。

市の議員だからこそ多角的な視点から矢板の問題について説明していただけたところがあって良かった。

自分の知りたかったことが大体聞けたので良かった。周りの声が音などで聞こえない、聞き取りにくい場面があった。

矢板市の活性化のために行われていることを知ることができてよかった。今回の意見交換会を活かして矢板市の発展に何が必要かを考えていきたいと思った。

これからの矢板市の発展につながる、とても有意義な時間をすごせてよかったです。途中あった、SHARPの土地をなにかに変える案、宇都宮のベルモールのような商業施設に変えてみてはどうですか。

矢板市がこんなに多くの政策を行っているのを始めて知りました。これらを市民の方々にもっと知って、活用していただければ良いな、と思います。これからの探求活動に役立つことばかりだったので、よりよい提案ができるようがんばりたいです！

自分たちの疑問やテーマについて、事前に調べていただけたので、とてもたくさんのことを学びました。これから、バナナと地理・気候についてしっかり調べて、有意義な発見ができましたら報告させていただきますと思います。

質問について、良く調べてくださり、知りたかったことを知ることができました。また、もう少し詳しい質問を、事前に知っていただけるように（私たちが）したら、もっと深く話していけるかもしれないと思いました。ありがとうございました。

自分の疑問を解決してくれる良い機会となりました。日頃自分の思っていることを直にいえるということはすごく良い体験になりました。

ネットなどでは調べ学習に限界があるので、矢板市について詳しく知っている方に質問することができて、とても参考になった。疑問を解決することができ、とてもよい経験になりました。フィールドワークの重要性が良く分かりました。調べ学習への意欲がさらに湧きました。

矢板市のりんご園について議員さんの目線から色々な話を聞いて良かった。また、資料を頂けて有難かったです。矢板市のりんごの生産は県内1番で完熟を目指しているのすごいいと思った。

議員の方が雰囲気をはぐしてくださいました。まわりの代表者も終わる頃には緊張が少しとけていて、良かったと思います。「百聞は一見にしかず」ということをとても実感しました。要望が実現したらうれしいです。貴重なお時間をありがとうございました！

議員様の体験なども交えて私たちの研究についてアドバイスしていただき、自分の考えを深めることができました。

自分以外の意見も気になっていたこともあり、とても有意義だと思いました。またしっかりととききたいことが言えてもやもやが無くなった。そして細かい資料で説明していただいたので、とても分かりやすくすごい良かったです。また参加したいと思いました。とても良い機会でした。



高校生と矢板市議会との意見交換会 アンケート結果

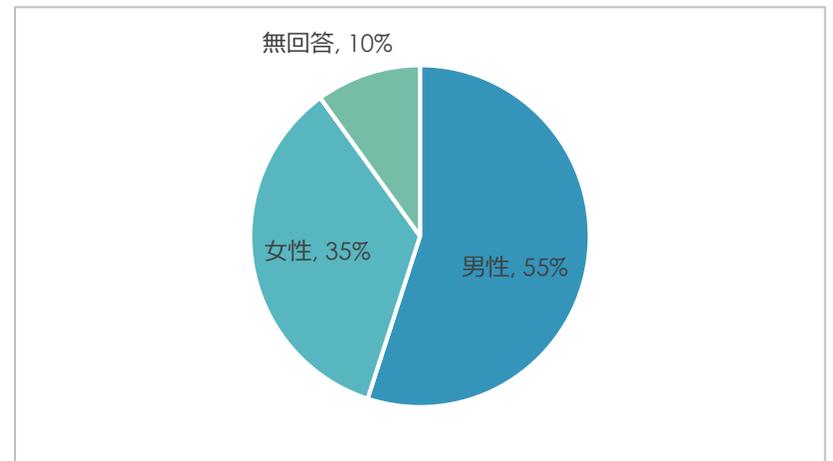
矢板高校

開催日	令和2年11月27日（金）
時間	15：30～16：40
開催会場	矢板高校 視聴覚室
配布数	20
回収数	20
回収率	100%

1 あなたのことを教えてください。

1 性別

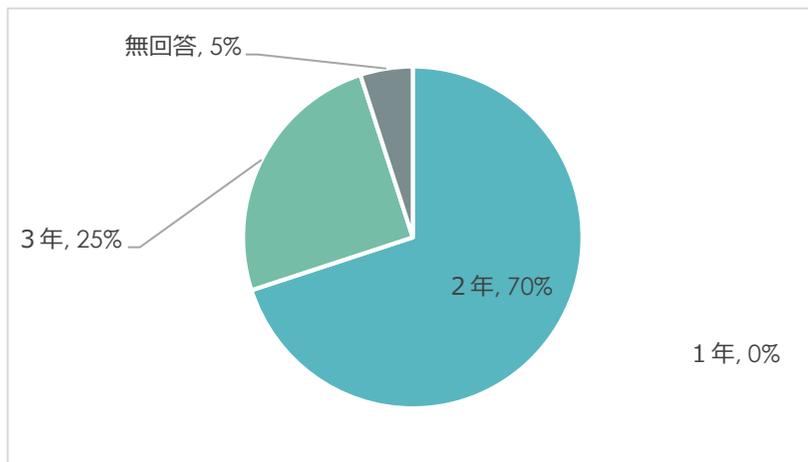
回答項目	回答数	構成比
男性	11	55%
女性	7	35%
無回答	2	10%
合計	20	100%



1 あなたのことを教えてください。

2 学年

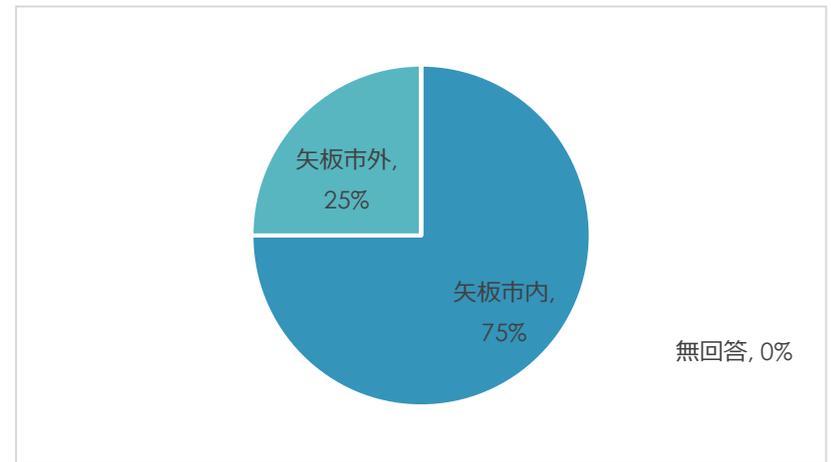
回答項目	回答数	構成比
1年	0	0%
2年	14	70%
3年	5	25%
無回答	1	5%
合計	20	100%



1 あなたのことを教えてください。

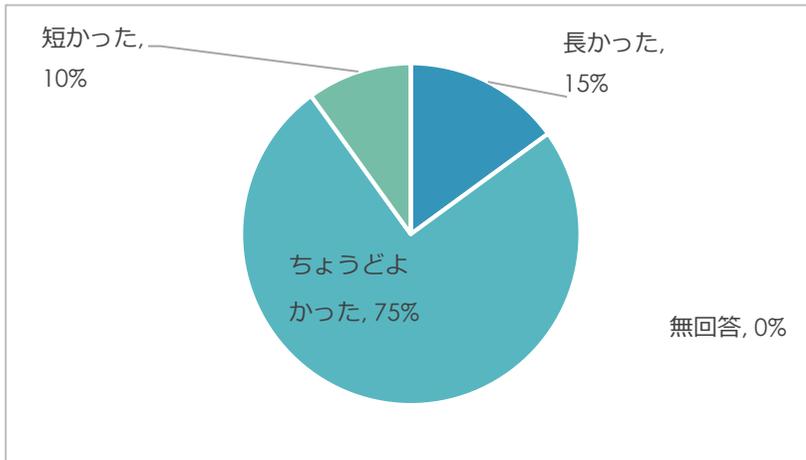
3 住所

回答項目	回答数	構成比
矢板市内	15	75%
矢板市外	5	25%
無回答	0	0%
合計	20	100%



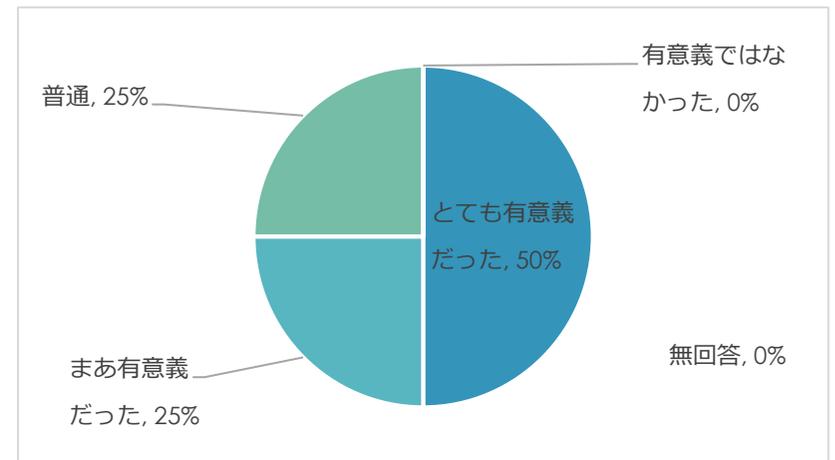
2 意見交換会の時間はどうでしたか？

回答項目	回答数	構成比
長かった	3	15%
ちょうどよかった	15	75%
短かった	2	10%
無回答	0	0%
合計	20	100%



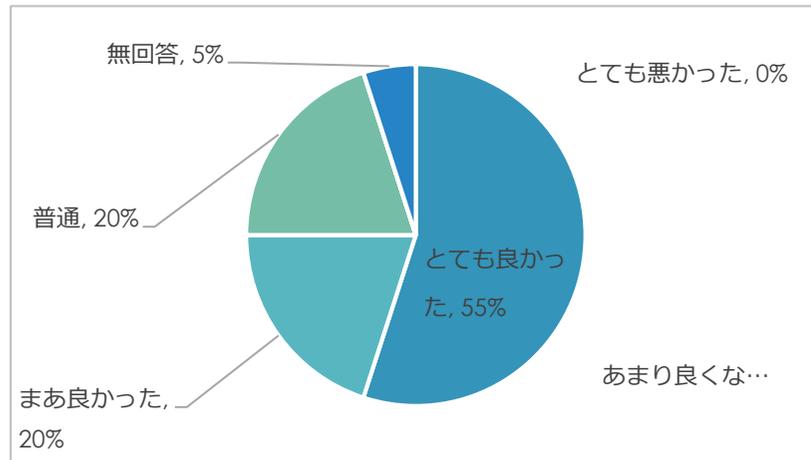
3 意見交換会についての感想を教えてください。

回答項目	回答数	構成比
とても有意義だった	10	50%
まあ有意義だった	5	25%
普通	5	25%
有意義ではなかった	0	0%
無回答	0	0%
合計	20	100%



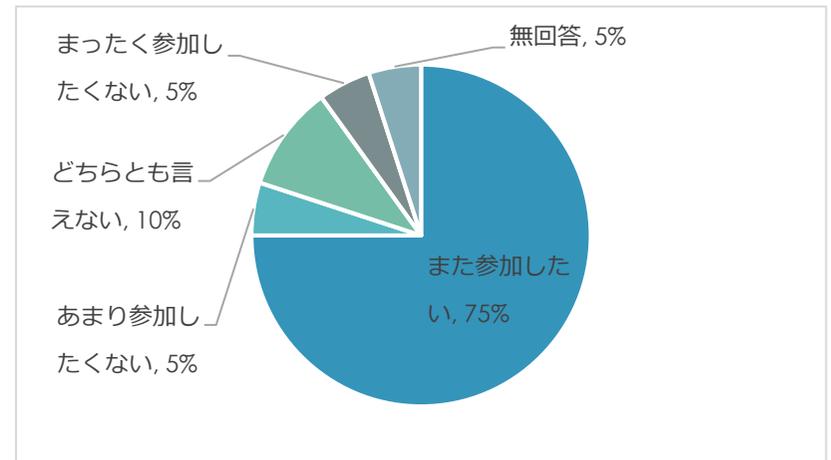
4 意見交換会の雰囲気はどうでしたか？

回答項目	回答数	構成比
とても良かった	11	55%
まあ良かった	4	20%
普通	4	20%
あまり良くなかった	0	0%
とても悪かった	0	0%
無回答	1	5%
合計	20	100%



5 今後の議会との意見交換について

回答項目	回答数	構成比
また参加したい	15	75%
あまり参加したくない	1	5%
どちらとも言えない	2	10%
まったく参加したくない	1	5%
無回答	1	5%
合計	20	100%



6 今日のご感想、ご意見など教えてください。

初めて意見交換会に参加してすごい緊張しました。でも意見を出し合えたので良かったです。

自分では思いつかないことが、たくさんできて楽しかったです。できた案が実現できたらうれしいです。

事前に練習しておいたらもっとスムーズになると思った。

このような、時間を用意していただいて、ありがたかったです。

普段意見を言う機会がなかったので、有意義な時間でした。

意見交換をする前は緊張していましたが、矢板市の話をしていくうちに盛り上がりとても楽しい時間でした。

矢板市をより良くするために努力する姿が見れて良かったです。

普段考えないようなことを考えたのでとても新鮮でした。

ありがとうございました。

有意義な楽しい時間でした。1つでも実現してくれれば嬉しいです。

これからの矢板市が良くなるように、矢板市民として地域に貢献していきたいです。

フットボールセンターなど無料でつかえる場所を増やしたい。
